

令和2年度 春季特別展

みやぎの復興と発掘調査 報道内覧会

令和2年度は、東日本大震災発生から10年目になります。大きな被害をもたらした地震・津波発生直後から、宮城県の復興は一步ずつ進んでまいりました。JR常磐線の移設復旧、自動車道の整備、災害公営住宅の建設や高台移転、史跡の復旧など、復旧事業に伴う遺跡の調査は、文化財を守りながらも復旧推進を妨げないように続けられています。

展示では、これまでの宮城県の復興状況と、復興事業に関わる遺跡の発掘調査成果を紹介します。山元町合戦原遺跡から出土した鉄剣や馬具は、保存処理を終えて初公開いたします。

つきましては、下記のとおり報道関係者を対象とした内覧会を行いますので、取材してくださるようお願いいたします。

記

1 報道関係者等を対象とした内覧会

- (1) 日時 令和2年5月21日(木)午前10時から(受付：午前9時55分～)
- (2) 集合場所 東北歴史博物館1階エントランスホール
- (3) その他 展示案内は、当館学芸員が展示の見どころ等を御案内します。
来館の際はマスクの着用をお願いします。

2 特別展「みやぎの復興と発掘調査」

- (1) 会期 令和2年5月19日(火)～6月14日(日) 開館日数24日間
- (2) 会場 東北歴史博物館 特別展示室
- (3) 主催 東北歴史博物館
- (4) 共催 多賀城市 多賀城市教育委員会 石巻市教育委員会 岩沼市教育委員会
大崎市教育委員会 女川町教育委員会 気仙沼市教育委員会 七ヶ浜町教育委員会
仙台市教育委員会 名取市教育委員会 東松島市教育委員会 南三陸町教育委員会
山元町教育委員会 涌谷町教育委員会 河北新報社
- (5) 後援 多賀城市観光協会 多賀城・七ヶ浜商工会 NHK仙台放送局 tbc東北放送
仙台放送 ミヤギテレビ KHB東日本放送 エフエム仙台 朝日新聞仙台総局
毎日新聞仙台支局 読売新聞東北総局 産経新聞社東北総局
宮城ケーブルテレビ株式会社 宮城県考古学会
- (6) 協力 宮城県総務部危機対策課 宮城県震災復興・企画部震災復興推進課
東北大学総合学術博物館 奈良文化財研究所
- (7) 展示概要 I. 東日本大震災
II. 復興へ向けて
III. 復興に関わる発掘調査の意義と課題
IV. みやぎの復興と現在